

地域資源の再評価と生産者等の連携による魅力ある農山村の創出

【岩屋地域振興協議会(豊前市岩屋村)】

【地域の現状・課題】

- 地区の高齢化率が進行
(高齢化率 H31:53%→ R2:57%)
- 人口減少で担い手の不足、農地の維持が困難
(人口 H29: 766人→R2: 523人)
- イノシシ・シカの被害が多発



【取組内容】

ワークショップによる課題整理

協議会メンバーを対象にワークショップを開き、地域の現状分析や課題整理を行い、地域資源を再評価した上で活動計画を策定

三本の柱の磨き上げ

- 新規作物の導入・栽培技術の確立
 - ・土地、気候に適合する作物(薬効作物)選定のための栽培実証実験
 - ・参加農家に対する栽培技術講習
- そばの生産振興
 - ・収量向上のための栽培技術講習
 - ・製粉調整方法の見直しと新商品開発による販路確保
- 農業農村体験ツアーの構築
 - ・農泊と連携した農業・農村体験プログラムを企画。



【専門家からの技術指導】



【そば打ち体験会】



【オンラインによる体験ツアー】

成果・効果

【取組地域の概要】

豊前市岩屋地区
(特定農山村、振興山村)

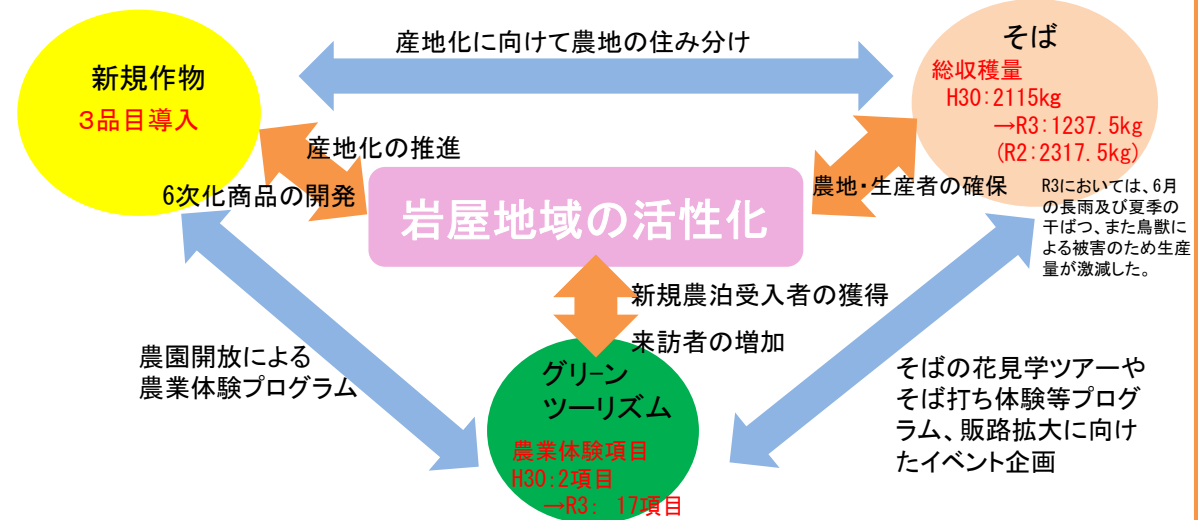
<岩屋地区>
* 集落数
11集落
下組・原・中組新貝
枝川内・岩屋・小谷・
中畑・戸符・篠瀬・
産家・鳥井畑

* 農家戸数
200戸

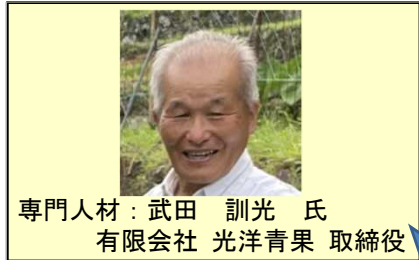
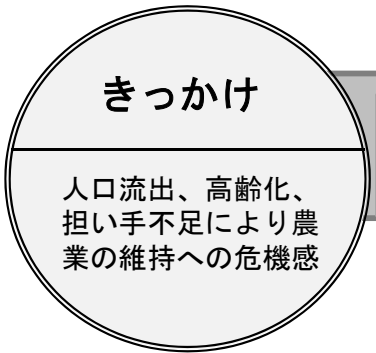


地域の活性化

- 生産技術や販路を確保することで、生産者の意欲が向上した
- 地域内の団体が連携してイベントを開催することで、地域の魅力の発信力が高まった



(取組のプロセス)



Step 1 (H15~)

岩屋・枝川内地区営農組合の設立

- 中山間地域等直接支払制度に取組むための様々な会合の中で、集落が抱えている問題を話し合い、更なる取組の必要性を認識
- 岩屋地区営農組合、枝川内営農組合を設立し、稲作の協業化や農作業の受託を実施

Step 2 (H28~)

そばを使った地域振興

- 景観作物や特産品としてそばの作付けを開始。「求菩提そば」とブランド化して販売。地域振興、消費拡大、地産地消を推進
- 講習会の実施や、そば加工施設を導入し、そば粉及び実などを使った加工品の試作・販売に取組む

都市住民との交流

農業体験、しゃくなげ祭り、あじさい祭り、求菩提棚田観月祭や神楽鑑賞による都市住民との交流を実施

中山間地域農業・農村振興支援事業 活動計画 (R1~)

「地域資源の再評価と生産者等の連携による魅力ある農山村の創出」

- ① 新規作物の特産品化
- ② そばの生産振興
- ③ 農泊を軸としたグリーンツーリズム体制の確立

①②③を柱としてこれらを有機的に結びつけ、生産振興による地元農家の意欲向上や関係人口を増やすことにより地域の活性化を目指す

専門人材の活用

- ・導入作物の選定、栽培技術の指導
- ・農泊体験プログラムの開発アドバイス
- ・①②③を有機的に結びつけるアドバイス

Step 3 (R1~)

新規作物の導入準備

- 地域全体への事業説明と参加農家の決定
- 地域に適した作物を選定するため、アボカド、パパイヤ、ショウガ、ウコン、ナタマメ、夏まき小麦、ニンニクを試験栽培
- ショウガ、ウコン、ナタマメを選定

そば製粉を機械化

- 製粉機を導入し、製粉作業を省力化
- 選別機を導入し、そば粉の品質を向上

グリーンツーリズムの研究

- 豊前グリーンツーリズム研究会の発足
- 先進地視察
- 地域資源を活用した体験メニューのブラッシュアップ

将来に向けて

- 岩屋地区全体でのショウガ・ウコン・ナタマメの産地化
- そばのさらなる販路拡大、売上向上
- 交流イベントの開催
- 農泊受け入れ農家の増大
- 教育旅行の受け入れ
- 活動の核となる若手人材の育成

今後の展望

新規作物の収穫体験、そば打ち交流会、食の博覧会など3本の柱を結びつけたイベントを開催

Step 5 (R3~)

新規作物の販売拡大と産地化への取組

- 市内飲食店への販売促進と出荷生産組織設立の検討
- 更なる栽培技術の習得と産地化に向けた検討会の実施

そばの生産向上・販路開拓

- 収量向上に向けた栽培技術の獲得
- 市内団体や地域団体との連携による乾麺・生麺の製造・販売

交流人口を増やすためのPR

- 体験サイトainiを活用した募集やその他SNS等でのPR
- 拠点となる体験農園開設

Step 4 (R2~)

新規作物の栽培実践

- ブランド化のための有機栽培技術の習得
- 収益向上を図るための種子保存技術の習得

そば売上向上

- 市内団体と連携し、生麺の製造について検討

農泊体験プログラム検討

- 稲刈りや地域作物(らっきょう、豊前茶、ゆず)を使った加工品づくりなどの体験メニューの提供
- ZOOMでの農業体験・会議の実施